

研究活動一覧表

1. 研究活動一覧表は、本学教員の研究活動の成果を公にし、本学が研究機関として今後の研究の発展を期すことを目的としている。
2. 以下収録したものは、専任教員の自主的な報告に基づき作成している。
3. 掲載は活動の分類別とし、『研究業績』として「著書」「論文」「調査報告」「実践報告」「資料・文献紹介」「その他著作物」、「口頭発表・ポスター発表」、「学会活動」、「芸術活動」として「演奏活動」「制作活動」の項目を掲載している。
4. 掲載の順序は、「著書」「論文」「調査報告」「実践報告」「資料・文献紹介」「その他著作物」、「口頭発表・ポスター発表」、「学会活動」、「演奏活動」「制作活動」の順で、それぞれ、著者名、論文名、発行所または発表雑誌、掲載頁、発表時期を記載した。
5. なお、『高田短期大学紀要』第 41 号から、毎年掲載に変更となった。今回の掲載は 2024（令和 6）年 4 月から 2025（令和 7）年 3 月までのものである。
過去の研究活動については、『高田短期大学紀要』第 14 号から隔年で掲載しているので参照されたい。

【著書】

《共著》

丸山 剛史・井上恵美子・釜田 史・白石 崇人・大谷 奨・亀澤 朋恵・内田 徹
「近現代日本小学校教員検定制度史研究―地方における試験検定・無試験検定制度運用と受験の実際―」 学文社 pp.204-223
2025（令和 7）年 2 月

新沼 英明編著・中嶋 麻衣
「こどもまんなか福祉論」 中央法規出版 pp.131-142
2024（令和 6）年 9 月

【論文】

《単著》

山本 敦子 「親子を対象とした地元の木材による楽器作りと演奏会の取り組みと課題（2）
―三重県産スギによるカホン作りをもとに―」 『高田短期大学育児文化研究』第 20 号
pp.23-37 2025（令和 7）年 3 月

大野 照文 「「影印 翻刻 現代語訳 顕正流義鈔」出版に思う」 『真宗高田派宗務院 宗報』第 949 号
pp.1-2 2024（令和 6）年 4 月

大野 照文 「生命の継続性を維持するシステムとしての生物の知能の歴史」 『高田短期大学紀要』第 43 号
pp.33-46 2025（令和 7）年 3 月

古谷 淳 「保育者向け研修企業は保育者研修の現状をどのように捉えているか」 『日本児童学会誌』103 号
pp.3-19 2024（令和 6）年 10 月

杉本あゆみ 「日本語科目における古典教育プログラムの実践」 『人間生活文化研究』第 34 号
pp.287-293 2024（令和 6）年 7 月

杉本あゆみ 「古典教育における協働評価学修の可能性」 『人間生活文化研究』第 35 号
pp.12-21 2025（令和 7）年 1 月

伊東 秀幸 「A Study on Educational Issues of Tax Accounting in Japanese Commercial High Schools」 『高田短期大学紀要』第 43 号
pp. 13-21 2025（令和 7）年 3 月

江淵 剛 「企業年金が従業員の意識及び意欲に与える影響 ―人的資本管理の視点から―」 名古屋市立大学大学院経済学研究科
令和 6 年度博士論文
2025（令和 7）年 3 月

研究活動一覧表

《共著》

青木 信子・林韓燮

「保育現場における木育の実践と意識に関する
研究」

『高田短期大学紀要』第 43 号
pp.23-32 2025（令和 7）年 3 月

東海林 藍・阿部 薫・岡部 有純

「介護福祉士養成課程における靴教育の必要性
の検討」

『日本整形靴技術協会雑誌』9 号
pp.43-48 2024（令和 6）年 12 月

【調査報告】

《共著》

中嶋 麻衣・長倉 里加・河内 純子・福西 朋子・青木 信子・亀澤 朋恵

「保育者養成と自然体験活動に関する調査 2
—学生其自然体験に関する意識—」

『高田短期大学育児文化研究』第 20 号
pp.39-51 2025（令和 7）年 3 月

【実践報告】

《単著》

林 幹士

「保育実習における学びを高めるためには—保
育実習 IA・II において学びの成果が高かった
実習生の語りから」

『高田短期大学紀要』第 43 号
pp.59-69 2025（令和 7）年 3 月

上山由紀子

「医療的ケア教育の問題と取り組み
～授業の一考察～」

『高田短期大学介護・福祉研究』第 11 号
pp.31-42 2025（令和 7）年 3 月

《共著》

長谷川恭子・東海林 藍

「介護実習生が記述した実習日誌の現状と課題
—「本日の目標」に焦点を当てて—」

『高田短期大学介護・福祉研究』第 11 号
pp.21-30 2025（令和 7）年 3 月

【その他著作物】

《単著》

- | | | |
|-------|---|--|
| 大野 照文 | 「「燈炬殿だより」新宝物館、会館からの一年を振り返る」 | 『高田本山だより』第 138 号
p.4 2024（令和 6）年 6 月 |
| 大野 照文 | 「「燈炬殿だより」生きたみ教えと宝物館」 | 『高田本山だより』第 139 号
p.4 2024（令和 6）年 9 月 |
| 大野 照文 | 「「燈炬殿便り」まなざしで深め広める高田の宝」 | 『高田本山だより』第 140 号
pp.6-7 2024（令和 6）年 12 月 |
| 大野 照文 | 「「燈炬殿だより」宝物館の展示「春をことほぐお寺の宝」開催によせて」 | 『高田本山だより』第 141 号
pp.6-7 2025（令和 7）年 3 月 |
| 亀澤 朋恵 | 「書評 足田祥人『技術教育のための教員養成担当者養成の史的研究—東京高等師範学校図画手工専修科の役割と意義』」 | 『日本の教育史学』67
pp.150-152 2024（令和 6）年 10 月 |
| 松山 智道 | 「随想随筆」 | 『中外日報』（週二回発行の宗教新聞）
2024（令和 6）年 8 月に 4 回連載 |
| 伊藤 拓也 | 「みんなで体験、みんなで成長」 | 『子育て情報誌きらきら』
p.11 2024（令和 6）年 11 月 |
| 尾高 慶彦 | 「便利な社会の落とし穴」 | 『子育て情報誌きらきら』1・2 月号
p.11 2025（令和 7）年 1 月 |

《共著》

- | | | |
|---|------------------------------------|--|
| 長谷川恭子・川喜田多佳子・千草 篤磨 | 「特別養護老人ホームにおける音楽療法の実際とその効果」 | 社会福祉法人高田真善会 2024 年度
（公財）日本社会福祉弘済会助成報告書
2025（令和 7）年 2 月 |
| 中川 千代・高木 直美・石岡 周平・江口 賀子・宮内 寿彦・伊藤 明代・植田裕太郎・木下 寿恵
井川 淳史・斎藤 真木・品川 智則・新口 晴美・上田 剛・中川 千代・大久保 功ほか | 「令和 6 年度学力評価試験（介養協版）
問題作成・解説執筆」 | 『公益社団法人日本介護福祉士養成施設協会』
学力評価試験 125 問中、総合問題 6 問
の問題作成及び解説について執筆
2024（令和 6）年 11 月 |

【口頭発表・ポスター発表】

《単著》

山本 敦子	『『木育』を取り入れた音楽アウトリーチ（インリーチ）活動の試み（2）—保育学生と専門家による県産スギのカホン作りをもとに—』	日本保育学会第 77 回大会ポスター発表 神戸大学 日本保育学会第 77 回大会研究論文集 講演番号 P-B-11-05 2024（令和 6）年 5 月
山本 敦子	「親子を対象とした県産スギによるカホン作りと演奏会の取り組み—保育学生と木工・音楽の専門家との協働をもとに—」	第 55 回日本音楽教育学会大会口頭発表 玉川大学 日本音楽教育学会第 55 回大会プログラム p.42 2024（令和 6）年 10 月
亀澤 朋恵	「戦前期中等用器画教育の質的検討序説—「文検図画科」を手がかりに—」	第 47 回美術科教育学会 岡山大学 第 47 回美術科教育学会岡山大会研究発表概要集 p.68 2025（令和 7）年 3 月
古谷 淳	「保育人材仲介企業が捉える保育業界の現状」	保育文化学会 第 10 回大会 中村学園大学 2024（令和 6）年 9 月 7 日
古谷 淳	「保育人材仲介企業の営業マンによる保育業界への貢献」	一般社団法人 日本家政学会中部支部 第 68 回（2024 年度）大会 金城学院大学 2024（令和 6）年 9 月 14 日
古谷 淳	「保育所が保育人材仲介企業に支払うフィーとは」	日本教育福祉学会 第 14 回研究大会 静岡英和学院大学 2024（令和 6）年 9 月 28 日
古谷 淳	「保育人材仲介企業は保育業界をどのように捉えているのか」	一般社団法人 日本社会福祉マネジメント学会 第 5 回研究大会 Orque d'or（オルクドール）サロン TOKYO 2024（令和 6）年 11 月 6 日
杉本あゆみ	「コミュニケーション能力育成に繋がる敬語教育の考察」	日本ビジネス実務学第 43 回全国大会 広島 2024（令和 6）年 6 月
伊東 秀幸	「金融・証券に関する個人所得課税の動向—iDeCo（個人型確定拠出年金）の有利・不利—」	高田短期大学 公開講座 高田短期大学 講師 2024（令和 6）年 9 月
伊東 秀幸	「キャリアにおける意思決定と多様な経験の価値」	エンジニア就活 IT 転職のコラム シンクエージェント株式会社 インタビューー 2025（令和 7）年 1 月

- | | | |
|-------|---|--|
| 伊東 秀幸 | 「ワーク・エンゲージメントの教育方法に関する試案：高等学校商業科の指導用教材」 | 日本観光ホスピタリティ教育学会
第 24 回全国大会 立命館大学
研究報告
2025（令和 7）年 3 月 |
| 江淵 剛 | 「Web 記事インタビュー『オルイン Web 福祉厚生の研究レポートで判明』」 | オルイン WEB
2024（令和 6）年 7 月 |
| 東海林 藍 | 「高齢者入居施設における最適な足爪の長さを維持することの重要性 ―施設入居後に巻き爪を作らない・悪化させない爪切り―」 | 第 38 回日本靴医学会学術集会
新潟市
靴の医学 38（1）
2024（令和 6）年 8 月 |
| 東海林 藍 | 「介護福祉士養成課程における靴教育の必要性の検討」 | 大阪市
日本整形靴技術協会雑誌 9
2025（令和 7）年 2 月 |

《共著》

- | | | |
|-------------------|---|---|
| 榊原尉津子・杉山佳菜子・小川真由子 | 「孫育ての現状と課題（9）―親世代からみた孫育て―」
＊ JSPS 科研費 21K02341 | 日本保育学会第 77 回大会
神戸大学（オンライン開催）
【発表論文集：P-D-6-01】
2024（令和 6）年 5 月 12 日 |
| 榊原尉津子・小川真由子・杉山佳菜子 | 「孫育ての現状と課題（10）―保育者からみた孫育て―」
＊ JSPS 科研費 21K02341 | 日本保育学会第 77 回大会
神戸大学（オンライン開催）
【発表論文集：P-D-6-02】
2024（令和 6）年 5 月 13 日 |
| 榊原尉津子・杉山佳菜子・小川真由子 | 「孫育ての現状と課題（11）―大学生の孫育てに対する態度―」
＊ JSPS 科研費 21K02341 | 日本保育学会第 77 回大会
神戸大学（オンライン開催）
【発表論文集：P-D-6-03】
2024（令和 6）年 5 月 13 日 |
| 榊原尉津子・杉山佳菜子・小川真由子 | 「孫育ての現状と課題（12）―祖父母世代・保育者・大学生の育児に関する知識の比較―」
＊ JSPS 科研費 21K02341 | 日本発達心理学会第 36 回大会
明星大学
【発表論文集：6AM1-P-PS07】
2025（令和 7）年 3 月 6 日 |

研究活動一覧表

【企画者・司会】 惟任泰裕【報告者】 船寄俊雄・宇賀神一・内田徹・檜下達也・亀澤朋恵・疋田祥人・丸山剛史・蓑毛智樹・山本朗登／【指定討論者】 大谷奨、坂口謙一

「続・教員への道―教員検定試験の現代的意義をめぐって―」
日本教育学会第 83 回
名古屋大学・愛知工業大学
日本教育学会第 83 回大会プログラム
p.52 2024（令和 6）年 8 月

川喜田多佳子・寺家 尚美

「Excel の表設計に見られる問題への一考察」
高田短期大学介護福祉研究センター
第 57 回定例研究会
高田短期大学
2025（令和 7）年 2 月

伊東 秀幸・笠木 秀樹・穴戸 学

「資質・能力を育むケースメソッド教材の開発：科目「観光ビジネス」を中心として」
日本観光ホスピタリティ教育学会
第 24 回全国大会
立命館大学 研究報告
2025（令和 7）年 3 月

【学会活動（シンポジウム等での講演、パネリスト等）】

伊東 秀幸 「観光ビジネス導入後の教育課題と今後の展望」（高大連携）
日本観光ホスピタリティ教育学会
第 24 回全国大会
立命館大学 モデレーター
2025（令和 7）年 3 月